

廃液の減圧蒸留による 濃縮・減容化装置

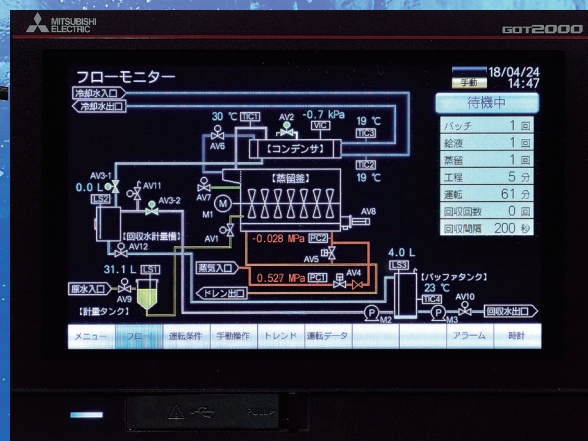
減圧脱水装置



ウ ミ エ
umie

●特徴

- 廃液を減圧下で蒸留することで固液分離を行い、産業廃棄物の削減又は 廃液の再利用が可能になります。
- シーケンサでデータ分析し、最適値制御で自動運転します。
- タッチパネル表示で、各種設定・状態が見える化されています。
- コンヒラリモートによる遠隔管理が可能で、予期せぬトラブルを未然に防ぐことができます。



タッチパネル画面例

※仕様は予告なく変更されることがあります。



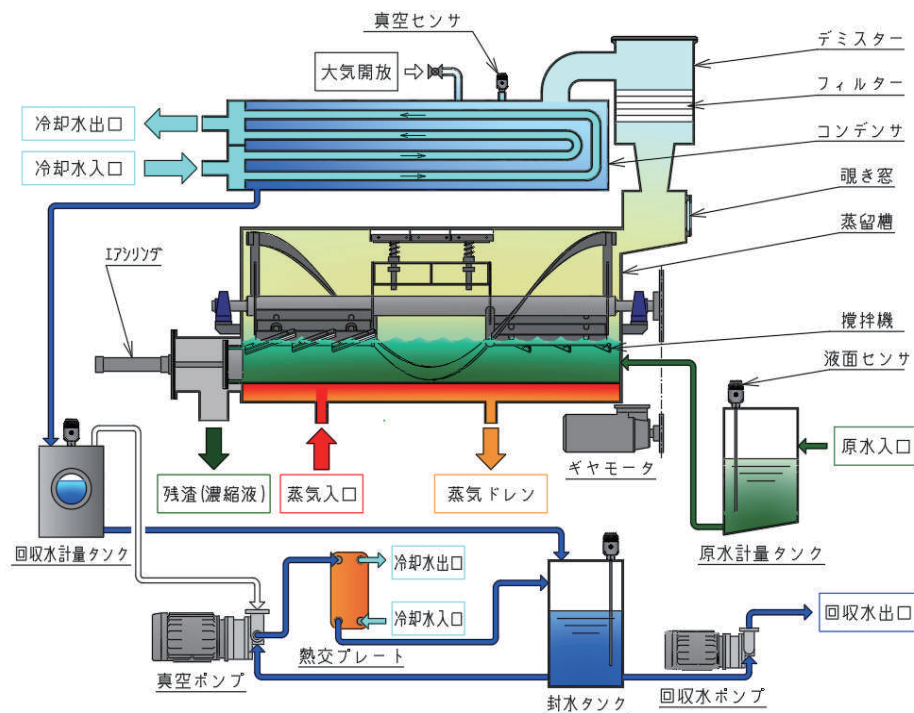
株式会社 **コンヒラ**
CONHIRA CO., LTD.

<Home-page> <https://www.conhira.com/>
<E-mail> info@conhira.com

メカニズム

- 廃液(原水)を減圧下で加熱し、水分を蒸発させます。(間接蒸気加熱)
- 蒸発させた水分はコンデンサで凝縮し回収します。
- 蒸留槽内にはスクレーパー付き攪拌羽根が内蔵されており、廃液の固着を防止しています。
- 廃液(原水)の投入及び残渣の排出は、自動運転制御となっています。

フロー図



型式/仕様一覧

型 式	処理能力(L/Hr) ※1	消費電力(kW)	装置外形寸法(mm) ※2	熱 源	ユーティリティ	電 源
CDD-S-25	25	2.4	W1150×D1750×H2250	スチーム	電気 冷却水 エアー	200V 3φ 50/60Hz
CDD-S-50	50	2.4	W1150×D1750×H2250			
CDD-S-100	100	3.65	W1100×D2500×H2700			
CDD-S-150	150	3.65	W1100×D2750×H2800			
CDD-S-250	250	5.9	W1400×D3800×H3300			
CDD-S-300	300	6.6	W2050×D2750×H2900			
CDD-S-500	500	11.1	W2400×D3700×H3300			
CDD-S-750	750	16.5	W3650×D3750×H3300			
CDD-S-1000	1000	22.1	W4750×D4500×H3350			

※1 上水での処理能力を示しております。 ※2 寸法は予告なく変更される場合がございます。